

エコロジーな
暮らしを
目指して

2013年度
第6回

あおもり産木造住宅 コンテスト

作品集

おもてなし
の家

家族が喜ぶ
木の家

あおもり産木造住宅コンテスト
実行委員会

エコロジーな暮らしを目指して

薪が山積みになった玄関ポーチの奥には、暖かな明かりとお施主様のおいしい様が植え育てたスギの丸太をシンボルとした吹抜けが出迎えてくれます。1階が36・5坪と広いので、キッチンと洗面脱衣室の行き来をしやすいよう水回りを集めて配置。来客時の玄関での対応や、朝起きてすぐに食事の準備ができるようキッチン、リビング、寝室を隣接させ、奥様の家事動線を短くなるよう考えました。

薪ストーブで暖められた空気を2階へ届けるため、また屋根裏にこもる夏の暑い空気や湿気などをためないよう、リビング上部と2階廊下に換気口を設け、空気の流れをつくる工夫をしています。

土台と和室の柱はヒバ、その他の柱と床材にはスギ、梁はアカマツを使い、勾配天井部分は空間を広く見せるよう登り梁を採用しました。

現在お施主様は、これから訪れる冬に備えての薪づくりと、来年の家庭菜園のための土づくりに励まれており、環境になるべく負荷のかからないエネルギーで、ご自身で実践できるものから取り組んでいらつしゃいます。

(関連76ページ)



玄関ホールの大黒柱が吹抜けを通じて2階に伸びている



畳と建具と木の天井が作り出す現代和風の落ち着いた空間



重厚な存在感を醸し出す大黒柱

講評 この作品は、シンブルな印象ながら、ふんだんに使用した県産材のあたたかさを感じられる作品です。外壁には焼き杉を使用し、その落ち着いた色合いや存在感は、木造住宅ならではのよさが際立っています。内観は、漆喰の白壁と木の色彩バランスがよく、家

具・建具との統一感が、洗練された印象を与え、塗装の少ない無垢のスギ床板と薪ストーブは、冬場でも足下から2階まであたたかく、ほっとする木の空間を提供しています。現代生活に木が溶け込んだ、県産木造住宅としてのスタンダード性等が評価され、最優秀賞に選ばれました。(川島委員長)



- 建築場所／むつ市
- 県産材使用量／36.04㎡
- 県産材使用率／100%

- 設計・施工者(応募者)／企業組合県木住
住所／青森市松原1丁目16-25青森県森林組合会館2・3階
TEL.017-732-5333 FAX.017-732-5777
- 木材調達先／青森県森林組合津軽木材流通センター
TEL.0172-52-5011

おもてなしの家

朝日が昇る東側は牧草地、くつろぎのリビングとウッドデッキからは、うっそうと茂る樹木が見え、川のせせらぎの音がのどかさを感じるこの立地が気に入って土地の購入を決められました。

奥様は青森県内で育った雑穀を使った料理を教え、ており、住宅に関しても食と同じく地元で育った木で建てたいと考えられていたそうです。

土台はヒバ、柱と床板はスギ、梁はアカマツと全て青森県産材。

なるべく自然の力を大切にしたいと、風の通り道を考えて窓を配置。暖房は薪ストーブ1台で家全体を暖めるよう空気の流れを考え、冷気が入る大窓の床には、薪ストーブで暖められた空気が循環させる工夫をしています。

家族はもろろん、料理教室で学ぶ生徒さんたちにも、雑穀を食へに来て下さるお客様にも存分にくつろいでいただけるようなおもてなしのできる家を目指しました。

(関連68ページ)



キッチンへ続くドアを開ければ風が通り抜ける



吹抜けを通る風が暑さと湿気を取り除いてくれる



木目のコントラストが美しいキッチンスペース

講評
 この作品は、大きな空間をすっきりとまとめ、住む人の生活に対する木づかいが感じられる作品です。
 外観は、自然と調和したスギの板張りに塗装を施し、メンテナンスフリーの外壁を実現しています。2階に伸びる薪ストーブ煙突の周りには、内装に
 なじむスギ材を使用した物干しスペースを設置し、木と暮らす生活への配慮がみられます。
 生活に木を活かし、住む人と訪れる人が木の空間でくつろげる工夫がなされていく点が評価され、優秀賞に選ばれました。
 (川島委員長)



- 建築場所／十和田市
- 県産材使用量／49.99㎡
- 県産材使用率／100%

- 設計・施工店(応募者)／企業組合県木住
 住所／青森市松原1丁目16-25青森県森林組合会館2・3階
 TEL.017-732-5333 FAX.017-732-5777
- 木材調達先／青森県森林組合津軽木材流通センター
 TEL.0172-52-5011

家族が喜ぶ木の家

玄関ドアを開けると、クスノキの上り框があり、室内との仕切り戸の青森スギの木枠に囲まれた18の格子枠の中には、青森ヒバ、ケヤキ、ナシ、サクラ、タモ、クルミ、エンジュ、キハダ、ウルシ等があり、自然色と木目を楽しむことができます。

躯体は、リビングに青森スギを1階から2階までの通し柱にしました。吹き抜けは、ケヤキの8寸角の5本の上に二面おろしの梁を交互に組み合わせた日本の伝統技術の軸組の渡り頭工法で、木の組み方の素晴らしさを実際に目で見る、ことができます。

室内はスギ、青森ヒバ、ケヤキを床、壁、天井、建具に使い、色も香りもよく、心まで癒してくれます。スラブを囲むように階段があり、壁面には十和田石を貼り、クルミのカウンター隣のスギの書棚はアールに仕上げ、人にも目にも優しいです。

土台は青森ヒバ、桁・梁に青森スギを使い、木材を沢山組むことで頑丈です。住む人を安心にする家です。

住んで1か月ほど経つてから、ご家族からメッセージカードを頂戴しました。

「最高の住み心地の満足と木の香り、木肌が目に優しくリフレッシュできます。古代ゆかしい行事から始まった家造り、物語いっばいの家にしてほしい。毎日のようにたくさんの方達が遊びに来て、僕の大好きな家です。長生きできそうです」

人が休む家、力が湧く家、感動があるいい家を、職人魂を込めてお施主様と一緒にしっかりと造り上げました。

(関連16ページ)



カウンターや書棚があり、ご主人の書斎を兼ねるダイニングルーム



木の空間を支える頑丈なケヤキの梁

薪ストーブのやわらかな暖かさが
広い空間の隅々に行きわたる

講評
この作品は、開放感のある明るい空間と、木組みによる力強さと家造りの安全・安心感が融合した作品です。

見とれるような見事な梁や一つ一つ工夫された木のドアは、内装としての木の多面的な魅力を伝え、見る人を惹きつけます。

伝統的な大工技術で木の魅力を最大限に引き出した点等が評価され、優秀賞に選ばれました。

(川島委員長)



- 建築場所／八戸市
- 県産材使用量／32.02㎡
- 県産材使用率／88.4%

- 施工者(応募者)／宍岩木建設
住所／十和田市大字洞内字井戸頭175-1
TEL.0176-27-2906 FAX.0176-27-3259

- 設計者／設計工房プランズ
住所／上北郡七戸町字七戸271-4
TEL.0176-62-4013

- 木材調達先／上北森林組合(他)
TEL.0176-69-1200

四季に寄り添う住まい

新興住宅地に建つ、夫婦と子供3人からなる住まいである。敷地南側には平川の支流が流れ、自然の林が広がる対岸の遠景には、遙か白神山地を望む。これら格好の景色に、施主は迷うことなくこの土地の購買を決めた。そこで、南にリビングとダイニング、和室を取って景色を取り入れる一方、北側道路をアプローチ動線として玄関、駐車場を設けた。

リビングは吹抜として上階まで開口を取り、展開する景色を存分に取り込みながら家中に光を注ぐ。リビングは2階のセカンドリビングと名付けたホールと繋がり、家族に自由な居場所を提供する。歩くごとに見える景色も展開し、大きな開口は各所から異なる自然を見せてくれる。

またどこからも視線が抜けるよう間取りに配慮し、大きく中庭も取った。リビングはもちろん、玄関、ユーティリティーからも近景の緑に触れられる。中庭は景色と対峙するこの家の核でもある。

道路側の格子は光と風を通し、格子の寸法とアキをバランスさせることでプライバシーにも配慮した。

雪に閉ざされる冬の弘前だが、その雪を暮らしに取り込もうという施主の積極的な姿勢が、この景色を引き寄せた。五感全てで弘前の四季を感じるのだらう。

材料は全て県産材で整え、木目や色味にも気を配った。柱の杉や桐差の赤松など、樹種を多用しながら力強い木の家を構成している。日本の伝統的な技術を駆使し、通し柱と桐差、桁梁を組み合わせることでこの大空間を可能とした。(関連32ページ)



家族が2階から下りてくるときに階段の真正面に景色が眺められる



大きな窓からは美しい景観を望むことができる



家の中の精神的な拠り所となっている床の間のある和室

講評
 一般投票の結果、造りがよい等の意見があり、収納にも配慮した点も好評で、住んでみたいという声が多く、特別賞に選ばれました。
 (川島委員長)



- 建築場所／弘前市
- 県産材使用量／37.20㎡
- 県産材使用率／100%

- 施工者(応募者)／株式会社大山建工
 住所／三戸郡五戸町大字切谷内字淋代14-1
 TEL.0178-21-3055 FAX.0178-20-3033

- 設計者／前田伸治
 住所／埼玉県北本市石戸4丁目181
 TEL.048-592-6662

- 木材調達先／(有)大山木材加工センター
 TEL.0178-68-3353

作品
住んで良かった木の家



■建築場所／十和田市
■県産材使用量／38.00㎡
■県産材使用率／86.4%
■施工者(応募者)／有限会社岩木建設
住所／十和田市大字洞内字井戸頭175-1
TEL.0176-27-2906 FAX.0176-27-3259
■設計者／設計工房プランズ
住所／上北郡七戸町字七戸271-4
TEL.0176-62-4013

玄関のドアを開けると、玄関壁には十和田石を貼り、ケヤキの上り框から続く廊下のスギは、ふんわりとした温もりがあります。

突き当りにはリビングへと続く引き戸があり、青森スギの木枠の18の格子の中には、青森ヒバ、ケヤキ、ナシ、サクラ、タモ、クルミ、エンジュ、キハダ、ウルシ等の板をはめて、木が本来持つ色、木目の美しさに感動します。

室内は、スギを床板、腰壁、天井板、建具に活用し、青森ヒバをトイレに使い、木の持つ色と香りが心まで癒してくれます。

リビングには、青森スギの8寸角の柱を使い、木の力強さに安心感があります。

東南面の軒は下屋造りで、夏は太陽の位置が高いので日よけになり、冬は逆に太陽の位置が低いのでリビングに日差しが入り、風雪、積雪への対応と省エネ効果もあります。

(詳細20ページ)

作品
ふたつの家族が暮らす
下北の大きな屋根の木の家

大きなアール屋根は、軒先が3メートルあり、屋根の補強のために登り梁を方杖で支え、補強を増し、大屋根にすることによりダイナミックな外観に仕上げ、木の持つ強さをアピールしています。

冬は、雪を家から距離のある場所に落とし、屋根や軒先、外壁を守る構造となっています。屋根からの落雪は外壁から離れるので、家にもやさしく、除雪の負担も軽減されます。夏は、大きな屋根は強い日差しをさえぎり、暑さからも守ります。屋根の下は、車を置いたり、ちよつとした活用場に出来そうです。

玄関ドアを開けると、吹き抜けの階段の開放感があります。上り框はケヤキを使用し、床はスギ厚3センチで素足からは木の温もりが感じられ、スギの心地よさが体を癒してくれます。

構造的には4寸の木材を沢山組むことで頑丈な造りになりました。



■建築場所／むつ市
■県産材使用量／34.52㎡
■県産材使用率／83.4%
■施工者(応募者)／有限会社岩木建設
住所／十和田市大字洞内字井戸頭175-1
TEL.0176-27-2906 FAX.0176-27-3259
■設計者／設計工房プランズ
住所／上北郡七戸町字七戸271-4
TEL.0176-62-4013

作品
地域ブランドの家



■建築場所／弘前市
■県産材使用量／31.10㎡
■県産材使用率／72.8%
■設計・施工者(応募者)／有限会社キーポイントホーム
住所／弘前市泉野3丁目11-11
TEL.0172-88-7705 FAX.0172-88-7706

家中に木の香りが漂い、木肌の美しさが心を癒してくれます。構造材あらわしの真壁づくりです。リビングの大黒柱は西目産のスギを使用しました。厚さ30ミリの床材と、壁・天井の羽目板は大鱈産のスギを使用しました。

1階の建具は全て黒石産のスギを用い、デザイン性を備えた手づくり建具(です(下駄箱・キッチン扉・食器棚・洗面化粧台・テレビ台・和室飾り障子等)。2階は全てタモ材を用いた手づくり建具です。きめ細やかな木目と色つやが美しいです。また、浴室は、天井・壁をヒバ羽目板にて造作し、メンテナンスのしやすいユニットバスとコラボレーションしました。

リビングと和室の壁にはホタテの貝殻を使用した漆喰と、玄関・ダイニング・トイレは珪藻土を使用し、調湿・消臭効果のある空間を実現しました。

(詳細48ページ)

作品
空間を楽しむ

150坪という広い土地に、32坪の小さな木の家。外壁は、黒色に仕上げたスギの下見板張りとし、青森県で水揚げされたホタテ貝を利用した漆喰仕上げです。

一步中に入ると、薪ストーブのある土間、リビング、キッチンから吹抜けを通して2階も眺められるほどコンパクト。24センチ角のスギの大黒柱が2階までスッと伸びている姿も見え、家主体が一つの部屋となつているように感じます。冬は薪ストーブ1台で家全体に暖かみを届けます。

土台にはヒバ、柱と床にはスギ、梁はスギとアカマツを使い構造材を見せる造りにしました。壁は外壁と同じホタテ貝を使った漆喰仕上げ。お施主様自ら塗り上げています。

1階の天井を2階の床裏とすることで、天井高を抑えた落ち着いた造りとなりました。現在は開放的ですが、家族の成長に対応していけるように考えました。



■建築場所／東津軽郡外ヶ浜町
■県産材使用量／32.30㎡
■県産材使用率／100%
■設計・施工者（応募者）／企業組合県木住
住所／青森市松原1丁目16-25
青森県森林組合会館2.3階
TEL.017-732-5333 FAX.017-732-5777

作品
プライベートコートを抱く家



■建築場所／五所川原市
■県産材使用量／10.94㎡
■県産材使用率／100%
■施工者（応募者）／株式会社今工務所
住所／五所川原市元町1
TEL.0173-34-3361 FAX.0173-35-3933
■設計者／株式会社今工務所一級建築士事務所
住所／五所川原市元町1
TEL.0173-34-3361

外観・内装ともにシンプルな白をベースに、青森ヒバの格子をあしらひ、外観はスタイリッシュに、内観は木肌のぬくもりを感じる佇まいです。

南東角地という立地を活かし、明るい陽射しが差し込む南側のプライベートコートには、大きな窓とウッドデッキを設け、リビングと段差のないデッキスペースは、家族や仲間とのくつろぎと憩いの空間を提供します。

ヒートポンプ式冷暖房による少ないエネルギーでの暮らし+青森県産材をふんだんに使用した環境貢献につながる家づくりで、人と地球と未来にやさしい、環境に配慮した子育て世代のための近未来型住宅をカタチにしました。



あおもり産木造住宅コンテスト 実行委員会

青森県木材利用推進協議会、(社)青森県建築士会、青森県森林組合連合会
(社)青森県建築士事務所協会、青森県木材協同組合、青森県森林整備事業協同組合
(社)青森県林業会議、青森県建築住宅課、青森県林政課（順不同）



県産品PR用イメージキャラクター「決め手くん」

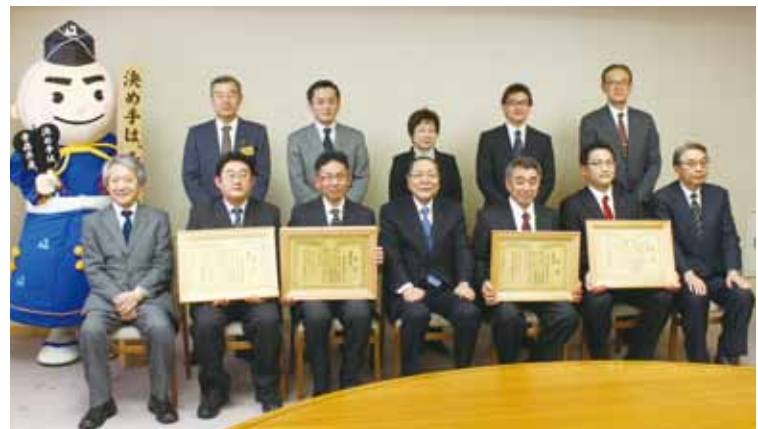
2013年度
第6回
あおもり産
木造住宅
コンテスト

青森の山の木で家づくり評価

最優秀賞
県木住

県庁で表彰式開く

第6回あおもり産木造住宅コンテストの表彰式が2月19日(2014年)、県庁で開かれた。応募作品『エコロジーな暮らしを目指して』で最優秀賞に輝いた企業組合県木住(青森市松



(前列左から)表彰状を手に須藤氏、佐藤代表理事、岩木社長、大山専務



県産材の家づくりによる地域活性化に期待を寄せる青山副知事

原1丁目)の佐藤時彦代表理事に対し、青山祐治副知事が表彰状を贈呈した。また、優秀賞の(株)岩木建設(十和田市、岩木勝志社長)と企業組合県木住、特別賞の(株)大山建工(本部〓八戸市、大山重則社長)には、コンテストを主催した県や建築士会などで構成する実行委員会の駒井修一会長が表彰状を手渡した。

コンテストの対象となった住宅は、青森認証推進協議会が認証する認証県産材を0・1㎡/㎡(木材使用量のおよそ50%に相当する量)以上使用した新築の1戸建てで、募集に対し9作品の応募があった。その中で県木住の『エコロジーな暮らしを目指して』は、審査員による書類審査と、青森産業会館(青森市)で2013年10月に開かれた「す



青山副知事から最優秀賞の表彰状を受け取る佐藤代表理事(中央)

まいアップフェア」、および11月開催の「ゼーンぶあおもり大農林水産祭」での一般投票による公開審査、今年1月の現地審査および最終審査とともに高い評価を得、最優秀賞に輝いた。審査に当たった川島芳正審査委員長は、「ふんだんに使用した県産材のあたたかさが感じられ、現代生活に「木」が溶け込んだ、県産木造住宅としてのスタンダード性などが評価された」と選考結果を述べた。

青山副知事はあいさつで、「県産材の利用拡大を図るため本県ではいち早く『県産材エコポイント制度』を設けて取り組んできましたが、国においても、本県のこの制度を参照に国産材を活用した新築やリフォームの住宅等

についてその地域の農林水産物と交換できる『木材利用ポイント制度』を2013年度に創設し、地産地消の推進を図っているところ。本県もさらなる県産材の需要および販路拡大へ向けて「決め手は県産材」を合言葉に一層取り組んでまいります」と述べた。

最優秀賞の表彰状を手に県木住の佐藤代表理事は、「念願の最優秀賞を受賞でき、嬉しく思います。これからも県産材を上手に使い、設計力を磨いて施主の皆様にご満足度の高い木の住まいを提供していくよう努力を続けていきます」と抱負を語った。

一方、優秀賞を獲得した岩木建設の岩木社長は、「地元にある素晴らしい木を使った家づくりを通じて地域の活性化に貢献していきたい」、また県木住の須藤幸一氏は、「今回の受賞を励みに、今後も無垢材を扱える職人の育成を図りながら、さらに良い県産材の家づくりに取り組んでいきます」と意欲を示した。特別賞を受賞した大山建工の大山慎司専務は、「県産材を使った木のぬくもりを感じられる住宅の建築と、木の良さを生かせる職人の技術力向上に今後も励んでいきたい」と抱負を語った。

あおもり産木造住宅コンテスト 実施にあたって

あおもり産木造住宅コンテスト実行委員会 会長
青森県木材利用推進協議会 会長

駒井 修一

あおもり産木造住宅コンテストは、県産材の地産地消の推進を図るため、県民の皆様へ、青森県産材を使用した住宅の特徴や良さ、それを造りあげる大工職人の高い技術を広く知っていただくために平成20年から開催しており、今回で6回目となります。

県が行いました県政モニターアンケート調査によりまずと、住宅を新築、増改築する際には、9割近くの方が、「県産材を使用したい」と回答するなど、県産材住宅が注目されていることが分かります。また、県産材を使った木造住宅について、ほとんどの方が「健康に良さそう」、「住みやすそう」、「ぬくもりを感じる」などのイメージを持っていました。

このイメージを形にしたものが、応募作品の住宅であり、今回受賞された皆様方の作品は、特に、現代の生活に適応した県産材住宅のモデルとなりうるものです。当コンテストを通して、県産材住宅が広く普及していくことを期待しています。

今回は県内各地から9作品の応募がありました。応募してくださいました住宅の建築主や、設計事務所、工務店の方々をはじめ、イベントで一般投票に参加してくださった皆様、コンテスト実施に御指導・御協力いただいた関係者の方々に対し、深甚なる敬意と謝意を表す次第です。



審査全般について

あおもり産木造住宅コンテスト 審査委員長
社団法人青森県建築士会 会長

川島 芳正

審査委員会では、提出された書類や写真をもとに、間取りなどの設計及び内装・外観の印象などの「敷地全体を通じた住宅の周辺環境や景観への木づかい（配慮）」、「住宅内部の安全、健康、快適な生活への木づかい（配慮）」、「県産材を積極的に活かす工夫や技術」、「地域の気候風土、地球環境への配慮や貢献」、「あおもり産木造住宅としてのスタンダードモデル性」の5項目について書類審査をいたしました。

また、審査員会に先立ち、青森市内で開催されたイベントで作品のパネルを展示し、一般の方が「住んでみたい」と思う住宅に投票していただいた結果から、書類審査の結果を勘案し、特別賞を決定いたしました。

書類審査で上位となった3作品は、実際の建物を見ながら「設計趣旨と現地の状況」、「外

観の印象」、「内観の印象」の3項目について現地審査を行い、書類審査の内容と合わせ討論し、最終的な審査といたしました。

今回、応募された9作品は、どれも県産材の魅力を存分に引き出したすばらしい作品で、設計からは住まい手を感じる持ちが感じ取られ、施工からは木の良さを活かす高い技術が見られました。

柱や梁としての力強さ、内装材としてのやすらぎや安心感を与える木づかいは、住まう人に居心地のよい空間を提供しています。また、厳しい冬の青森の生活に配慮した、薪ストーブの柔らかい暖かさ、無垢の床材をはじめとした木のぬくもりあふれる作品も多く、住まい手の暮らしに寄り添った、青森県のスタンダードモデルとなりました。

県産材のことなら県木協 青森県木材協同組合

青森市高田字川瀬104-1
TEL.017-739-8761 FAX.017-739-8749

	会社名称	所在地	TEL	FAX
東青地区	駒井木材(株)	〒030-0155 青森市大字大谷字山ノ内16-1	017-762-4004	017-729-1443
	齋藤木材(株)	〒038-0002 青森市沖館3丁目10-1	017-781-1148	017-781-1268
	福士木材(株)	〒030-0901 青森市港町3丁目11-21	017-741-6438	017-741-6439
	青南商会	〒030-0134 青森市大字合子沢字山崎18-2	017-738-3662	017-738-3582
	丸重木材工業(株)	〒038-0059 青森市大字油川字柳川1-7	017-788-3231	017-788-7203
	杉山木材(株)	〒030-0953 青森市大字駒込字蛭沢384-17	017-744-1141	017-765-5150
	(株)盛興業社製材所	〒030-0852 青森市大字大野字前田63-2	017-739-6267	017-739-6257
	青森木材高次加工(協)	〒038-1301 青森市浪岡大字大釈迦字沢田113-43	0172-62-0188	0172-62-0190
	工藤秀製材所	〒030-1273 青森市大字左堰字大科4	017-754-3552	017-754-3552
	小館木材(株)	〒038-0059 青森市大字油川字千刈127-20	017-788-8125	017-788-8127
(有)前田林業	〒030-1305 東郡外ヶ浜町字蟹田小国品吉95	0174-22-2350	0174-22-3313	
西北五地区	(株)生松製材所	〒038-3503 北郡鶴田町大字鶴田字生松108-1	0173-22-4045	0173-22-2583
	(株)馬場製材所	〒037-0304 北郡中泊町大字尾別字小谷134-1	0173-57-5233	0173-57-2751
	(有)今泉製材所	〒037-0301 北郡中泊町大字今泉字神山51	0173-58-2493	0173-58-2030
	長利木材(株)	〒037-0305 北郡中泊町大字中里字紅葉坂15-4	0173-57-2225	0173-57-3265
	(有)浜田製材所	〒037-0403 五所川原市十三通行道103-108	0173-62-2145	0173-62-3870
	笹山木材(株)	〒037-0405 五所川原市脇元赤川257-2	0173-62-2840	0173-62-2509
	木村産業(有)	〒037-0404 五所川原市磯松唐皮31	0173-62-3425	0173-62-3571
	中島製材所	〒037-0403 五所川原市十三通行道103-82	0173-62-2169	0173-62-2172
	(有)藤田製材所	〒038-2806 つがる市木造越水長谷川54-5	0173-26-2051	0173-26-4380
	アジモク	〒038-2761 西郡鱒ヶ沢町大字舞戸字東阿部野114-6	0173-72-3242	0173-72-5757
森 製材所	〒038-2324 西郡深浦町大字深浦字吾妻沢1-13	0173-74-2625	0173-74-2625	
(株)熊谷木材	〒038-2207 西郡深浦町大字黒崎字小浜184-1	0173-78-2434	0173-78-2435	
梶浦製材・チップ工場	〒037-0202 五所川原市金木町芦野365-74	0173-52-3683	0173-52-2549	
中弘南黒地区	日東産業(株)	〒038-1144 南郡田舎館村大字前田屋敷字村元110	0172-58-2855	0172-58-2854
下北地区	工藤林業(株)	〒039-5201 むつ市川内町家の辺100-53	0175-42-5227	0175-42-5077
	(有)島木材工業	〒039-4601 下北郡大間町大字大間字蛇浦道11-7	0175-37-2071	0175-37-3926
	(有)村口産業	〒039-4502 下北郡風間浦村易国間字大川目6-7	0175-35-2147	0175-35-2191
	(有)長谷川製材所	〒039-4400 むつ市大畑町筒万坂24	0175-34-2527	0175-34-2542
	(有)川崎造材	〒039-4400 むつ市大畑町湯坂下37-7	0175-34-2182	0175-34-5688
十和田 上北地区	十和田燐寸軸木(株)	〒034-0051 十和田市大字伝法寺字平窪78-1	0176-28-2551	0176-28-2560
	(株)奥村木材	〒034-0001 十和田市大字三本木字佐井幅172-6	0176-23-6128	0176-23-6129
	(株)わかもと	〒034-0051 十和田市大字伝法寺字大窪92-5	0176-28-2244	0176-28-3568
	(有)山内製材所	〒039-2129 上北郡おいらせ町中平下長根山1-824	0178-56-2746	0178-56-4622
	(有)小菊製材所	〒039-2224 上北郡おいらせ町下明堂55	0178-52-2043	0178-52-3526
	青森木材防腐(株)	〒039-2805 上北郡七戸町字原久保95-37	0176-62-6464	0176-62-6465
加賀木材工業(株)	〒039-2701 上北郡七戸町字中野50	0176-68-2033	0176-68-4539	
三八 八戸地区	南部木材(株)	〒039-1161 八戸市大字河原木字海岸18-15	0178-21-2310	0178-21-2317
	新北菱林産(株)	〒039-1161 八戸市大字河原木字青森谷地3	0178-29-2531	0178-29-2500
	八戸チップ工業(株)	〒039-1108 八戸市大字上野字堀端21-1	0178-27-3074	0178-27-1433
	(株)丸 五	〒039-1519 三戸郡五戸町字天満後39-6	0178-62-2005	0178-62-2702
	(有)エーリン	〒039-3124 上北郡野辺地町字白岩37-25	0175-64-2332	0178-62-5151
	マツハシ林産(株)	〒039-0201 三戸郡田子町大字田子字野々上34	0179-32-2367	0179-32-3419
	西館木材産業(株)	〒039-0507 三戸郡南部町高瀬字上川原13-5	0178-76-2203	0178-76-2229
	(株)山口製材所	〒039-0612 三戸郡南部町剣吉字大坊6-20	0178-75-0065	0178-75-0019
	山王林産(有)	〒039-0113 三戸郡三戸町大字目時字中野107	0179-22-2040	0179-22-2878
(有)工藤建材	〒039-0112 三戸郡三戸町大字梅内字桐萩237	0179-23-3402	0179-23-3423	

信頼の JAS 木材製品

青森県製材JAS認定工場

認定番号	認定工場名	所在地	TEL	FAX
JLIRA				
B-10-01	丸重木材工業(株)	〒038-0059 青森市油川字柳川1-7	017-788-3231	017-788-7203
B-10-02	齋藤木材(株)	〒038-0002 青森市沖館三丁目10-1	017-781-1148	017-781-1268
B-10-03	駒井木材(株)	〒030-0155 青森市大谷字山ノ内16-1	017-762-4004	017-729-1443
B-10-04	青森県森林組合連合会	〒036-0332 黒石市牡丹平字柏木山観音沢5	0172-52-5011	0172-52-2864
B-10-05	丸栄木材(株)	〒039-1103 八戸市長苗代字紺屋町18-1	0178-27-2688	0178-27-0588
B-10-06	(株)わかもと	〒034-0051 十和田市伝法寺字大窪92-5	0176-28-2244	0176-28-3568
B-10-07	上北森林組合	〒034-0301 十和田市奥瀬字生内268-1	0176-72-3111	0176-72-3114
B-10-09	(株)丸五	〒039-1519 三戸郡五戸町字天満後39-6	0178-62-2005	0178-62-2702
B-10-11	西館木材産業(株)	〒039-0507 三戸郡南部町高瀬字上川原13-5	0178-76-2203	0178-76-2229
B-10-12	三八地方森林組合	〒039-1528 三戸郡五戸町浅水字陣場92-2	0178-67-2003	0178-61-8639
B-10-13	笹山木材(株)	〒037-0405 五所川原市脇元赤川257-2	0173-62-2840	0173-62-2509
B-10-14	木村産業(有)	〒037-0404 五所川原市磯松唐皮31	0173-62-3425	0173-62-3571
B-10-15	(有)なかにし	〒037-0202 五所川原市金木町芦野365-384	0173-53-3222	0173-52-2236
B-10-17	東通村森林組合	〒039-4222 下北郡東通村砂子又字沢内9-35	0175-48-2882	0175-48-2884
B-10-18	(有)島木材工業	〒039-4601 下北郡大間町大間字蛇浦道11-7	0175-37-2071	0175-37-3926

製材等JAS第三者検査機関あおもり

〈青森県連絡先〉青森県木材協同組合

〒030-0151 青森市高田字川瀬 104-1
TEL.017-739-8761 FAX.017-739-8749

あおり産木材地産地消ガイドブック

青森県産材で エコな家づくりⅣ

ふるさとの木を生かし 山を守る

2014年3月20日 初版第1刷発行

〈発行所〉

青森県木材利用推進協議会(青森県木材協同組合内)
〒030-0151 青森市高田字川瀬104-1 TEL.017-739-8761

◎
〈編集〉

木の家に暮らす会ネットワーク
三上昇

◎
〈表紙デザイン〉

小田実

◎
〈デザイン・印刷〉

有限会社 リピート

落丁・乱丁本はお取替えいたします。

あおり産木材地産地消ガイドブック

青森県産材で エコな家づくりⅣ

ふるさとの木を生かし 山を守る

